

日比谷公園自然探検隊報告

小川真理子

8月24日（土） 10：00～12：00

日比谷公園内

隊長：クッシー隊長 副隊長：堀田美穂さん

参加者 こども6名 大人21名

今年の夏も毎日熱中症が心配な暑さだったが、幸い探検隊の日は曇っていてそれほど危険を感じることはなかった。

まず探検隊の入隊テスト。目をつぶって光や風を感じたり、耳を澄ませて五感を鋭くする。動物あてクイズもあって盛り上がった。化け物退治に使うカメハメ波の起こし方も習った。

皆入隊を許可され、公園の林の中を歩き始める。隊長から「〇〇を探しましょう！」と指示が出るたびに子どもたちはワーッと散っていき、探してくる。セミの抜け殻は樹の幹にいっぱいくっついていていた。抜け殻で、抜け殻の主が雌だったか雄だったか見分けることができる。雌が多かったようだった。ムクロジの丸い実は、ペットボトルに水と一緒に入れて振ると、泡が立つ。これは昔の人は洗濯に使ったとか。家で洗濯に使ってみようと持ち帰った子もいたようだ。

最後にお楽しみのお宝探し。まず宝の地図を見つけるのに苦労した。その地図に従って宝を探すが、宝が見つかるのと化け物が現れる。みんなカメハメ波をつくるどころか、びっくりしてキャーッと逃げてしまった。スタッフが引き留めて一緒にカメハメ波を作って化け物は退散、宝物は無事子どもたちの手に入った。この化け物、ほんとは副隊長のやさしいお姉さんが扮していたんだけど、気がつかなかったのかなあ・・・

